

学校評価

(1) 学習指導要領に則った学習指導の推進と生徒の志望を叶える進路指導の実現

結果

①	「主体的・対話的で深い学び」につながるような授業を展開し、「探究的な学び」を中心に据え、生徒が自主的な学びに向かうような姿勢を育成する。	2.4
②	平素から授業改善に取り組み、知識及び理解など基礎基本の徹底を図るとともに、思考力・判断力・表現力等を育成する。	2.8
③	生徒の実態に即した個別最適な指導に留意してその充実を図り、並行してさまざまな学びの場において協働的な活動を積極的に取り入れ、両者が一体化した指導を構築する。	2.6
④	「指導と評価の一体化」の重要性を意識し、学習評価を生徒の学習改善と教師の指導改善につながるものとしていく。	2.6
⑤	各学年それぞれ1年間、また3年間を見通した進路指導の充実を図り、生徒の将来の可能性を視野に入れた進路選択並びに進路実現の意識を高める。	2.8

(2) 一人一台端末の積極的な利活用と学習指導要領の趣旨を実現するための取組

①	時間的制約を超えた情報の蓄積や過程の可視化を通して学習の振り返りを行い、同時に生徒のつまづきや伸びについての教師の見取りなど「個に応じた指導」の充実を図る。	2.5
---	--	-----

(3) 生徒の人権に配慮した生徒指導及び教育相談並びに本校の実態に即した特別活動等の推進

①	基本的な生活習慣を身につけさせ、教育活動全般を通して、社会性を育成する。	2.5
②	支援や配慮が必要な生徒には丁寧かつ柔軟に対応し、全教職員間で情報共有を図るとともに、必要に応じて関係機関等と速やかに連携しながら、支援・指導にあたる。	2.8
③	学級活動、生徒会活動、ボランティア活動、清掃活動、学校行事などを通して自主性、積極性、協調性を養い、規範意識や公共心、道徳心を育てる。	2.8
④	学校行事・講演会等を通して、高校生としての在り方及び将来の生き方について考えさせる。	2.8
⑤	すべての教育活動において人権に配慮した教育を実施し、人権尊重の精神を養う。	2.7
⑥	在学中に成年年齢に達することを念頭に置き、精神的成熟にふさわしい知的判断能力の発達を促す。	2.5

(4) 健康・安全教育の推進

①	感染症の防止対策に留意し、状況の変化を注視しながら協力して対応する。	3.0
②	適切な健康教育と保健管理を行い、生徒及び教職員の健康の維持・増進を図る。	2.8
③	担任・副担任・学年等は家庭と連携を密に行い、生徒の心身の健康増進を図る。	3.2

(5) 保護者・中学校・地域社会との連携

①	学校HP、保護者へのメール配信などで学校の最新情報を保護者や地域に発信し、本校への理解と協力を得る。	2.9
②	担任や部活動顧問等は保護者への連絡を密に行い、学校と家庭との連携の強化を図る。	3.2
③	学校説明会やオープンスクール等の改善を行い、積極的な生徒募集を図る。	3.0
④	様々な機会を通して、郷土を理解し愛する心の醸成とともに積極的に貢献しようとする姿勢を育てる。	2.3

(6) 学習環境の整備と環境保全の推進

①	毎日の清掃活動を確実にを行い、自分たちの学習環境を常に美しく保つ。	2.7
②	施設・設備などの公共物を大切に使用する態度を育成するとともに破損箇所や危険箇所、汚れなどに対し早急な整備を行い、安全で快適な教育環境を作る。	2.4

(7) 教務

①	各分掌や委員会が活動しやすい環境を設定することにより、校内の教育活動が円滑に進行するように努める。	2.9
②	個々の生徒の学力向上のため、授業時数を確保することに努める。	2.9
③	各コースの目的や新学指導要領に対して、より適した内容をもった教育課程になるよう最終検討を行う。	2.9
④	ポスター・広報誌の発行、ホームページの公開等を通して、西海学園の情報や活動を広く知ってもらうための広報活動を行う。	2.9

(8) 生徒指導

①	基本的な生活習慣の確立（挨拶励行の定着化や規則遵守精神など）	2.4
②	問題行動に対する対応の強化（「いじめ」への対応強化や補導事件の減少）	2.8

教育相談係

①	学級担任・学年・関係分掌との連絡を密にして、教育相談の充実に努める。	3.2
②	各種の検査・調査を活用し、生徒の個々の特性・悩み等を把握する。	3.1

③	様々な障害のある生徒に対して、その個々の教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善・克服するために適切な支援を行う。	2.8
---	--	-----

(3) 自治指導

①	各行事をとおして生徒の自主性を粘り強く育てる。	2.9
②	自治活動による学校全体の活性化を図る。	2.9
③	ボランティア活動に積極的に力を入れる。	2.6

(4) 進路指導

就職指導

①	就職に対する意識向上	3.0
②	社会人としての人間形成（礼儀・服装・言葉遣い）	2.7
③	一人ひとりの適性、能力に合った指導	2.8
④	公務員試験合格率の向上	3.0

進学指導係

①	生徒の進路意識を高めることができたか。	2.7
②	進路実現に向けて学習に取り組ませることができたか。	2.8